

今日は森ノ日

林業や森林の楽しさを伝えたい！と考え、イベントを企画しました。メインはチェンソー競技日本代表の今井陽樹さん率いるロガーズによる競技デモンストラーション。他にも、移住者から見た藤岡の魅力を伝えるための移住者トークショーや、地域おこし協力隊の活動報告、音楽ライブなどを行いました。飲食店や木工品の販売などを行う出展者も多く集まりました。

チェンソー競技

ロガーズによるチェンソー競技のデモンストラーションは、チェンソンの着脱や、合わせ切り、枝払いを見せてくれました。選手のチェンソーの紹介では、選手が興味津々のお客さんの質問攻めにあっていたようで、時間が押してしまうほどでした。楽しんでいただけてよかったです。

移住者トークショー

長いこと同じ環境で生活をしていると慣れてしまつて、魅力に気づきにくくなつたりします。そこで、移住者たちならではの視点で、藤岡の魅力を発信しようと考えました。自分を含めた六人が出演し、様々な質問に答える形で語り合いました。全員に共通するのはやはり、「豊かな自然」を求めて来たということ。「森」がこの町の大切な資産だと改めて感じました。



▶競技用チェンソーに興味津々の皆さん



▶地元の若者が六名の移住者に藤岡の何が魅力なのか問う

音楽ライブ

せっかく素敵なステージを設営していただきましたので、素敵な音楽もほしいということと、二組の演奏者にオファーしました。一組目はウクレレ少年Kaiさん。市内在住のウクレレ日本チャンピオンです。ウクレレといえば優しい音色をゆつたり奏でるイメージでしたが、Kaiさんは全然違いました。ロックバンドのギタリストのような、もの凄い指捌きと美しい音色に多くのお客さんが魅了されました。



▶ウクレレ少年 Kai さん



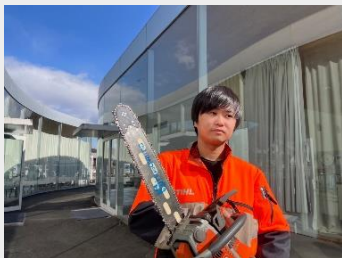
▶楽団やまこじきさん

閉めは楽団やまこじきによるバンド演奏。「山の恵み」をテーマにした音楽を中心に地域のイベントで活躍するバンドです。森ノ日のテーマにぴったりで、イベントの雰囲気にも合うと確信しています。良いフィナーレになったと思います。

協力隊活動報告

まだまだ地域おこし協力隊制度の認知がされていない実感がありません。森ノ日自体も協力隊の活動の中でやらせてもらったので紹介したいと思いました。

現役の協力隊員四名で自己紹介と活動内容、今後の展望などを話しました。協力隊の活動には市民の皆さんや事業者さんの協力が不可欠ですので、私たちについて知ってもらえるきっかけをつくることを今後も続けたいと思います。



長谷川 隆春

北海道出身の25歳。前職で公務員として林業に携わり、もっと林業に関わりたくて協力隊に昨年8月に着任。今月でちょうど1年が終わりました。おかげさまで最高のイベントで締められました。

